



有機キュウリ栽培⑥

～接ぎ木苗、穂木の根の切断～

キュウリ苗の生産が着実に進んでいます。恵那農高では、病気に強い丈夫な苗をつくるために「接ぎ木（呼び接ぎ）」をしています。その準備もいよいよ最終段階に入りました。野菜専攻の2年生が、10/23ハウス内で「穂木の根を切断」に取り組みました。この作業により、接ぎ木苗は台木の根からだけ水分・養分を吸収することになり、接ぎ木が成功しているかどうかは、次回10/25日の実習時に明らかになります。



本葉2枚展開、トンネル内で切断を待つ。



ハサミで接合部の下の穂木キュウリの胚軸を2か所切断します。穂木は台木からのみ養水分を吸収。生徒は真剣な表情でこの作業に取り組みました。

支柱たて



穂木の切断後、支柱を立てて苗を支持し、トレー内に鉢広げを行いました。

恵那農高 校内販売所
彩広場（いろどりひろば）

月・水・金 13:30-14:30

タマネギ苗・ミニシクラメン他、好評販売中です。

